

**contents**

- 4 **特集1** 地域の身近な相談相手 民生児童委員
- 10 **特集2** 子どもの近視予防プロジェクト
- 12 令和5年度 保育園などの入園申込のご案内
- 14 新型コロナワクチン追加接種のご案内
- 15 市政News
- 17 情報バック
- 28 セレトナ通信・ウェルネスバレー通信
- 29 私のWork Style・広報クイズ&アンケート
- 30 市民伝言板・行政番組「スマイルおおぶ」告知
- 31 毎月の相談
- 32 子育て情報
- 33 健康カレンダー・みんなにごあいさつ
- 34 Library Update・THE KEVIN Report
- 35 学び舎探訪・おおぶきっちん
- 36 Photo Topics
- 38 夢キラリ人 佐々木七星さん

**新型コロナによるイベントの影響について**

掲載しているイベントなどについて、新型コロナの影響で、延期・中止する場合があります。詳細は、各担当課にお問い合わせいただくか、市ウェブサイトをご覧ください。



▲今月のおおぶスタイル 北山小学校4年生を対象としたバイオリンの授業。わずか2時間で『きらきら星』が弾けるようになりました。すごいぞ、みんな！

『バイオリン学習』

市長の一言 No.39



日本一  
健康なまちへ!!

大府市長  
岡村 秀人

鈴木バイオリン製造(株)が2021年に名古屋市から大府市に移転したことをきっかけに、子どもたちがバイオリンに親しみ、興味を持つ機会を提供するため、北山小学校の4年生へのバイオリン学習を始めました。スズキ・メソッドの先生に、楽器の使い方・音の出し方などを指導してもらった後、成果発表として『きらきら星』の合奏を行うという内容です。90分間の授業でしたが、子どもたちの上達の速さには感心させられました。来年度は、全小学校の4年生に拡大する予定です。このバイオリン学習は、岐阜県恵那市中野方小学校の取り組みを参考にしました。恵那市には、昭和20年、疎開により中野方地区で楽器生産を始めた鈴木バイオリンが、名古屋に引き揚げた際に姉妹会社として恵那楽器が独立し、地場産業として発展した歴史があります。バイオリンの演奏体験を通じて郷土愛を育み、地場産業への関心を抱いてもらうため、平成29年度から6年生にバイオリン授業を取り入れています。先日、その授業を視察しましたが、バイオリンサークルや腕に覚えのある方が、授業をボランティアとして支援している姿を目の当たりにして、子どもたちがバイオリンを学ぶことは、地域の方の喜びでもあるという気持ちが伝わってきました。本市においても「日本のバイオリン作りの文化を残したい」との想いを、一つ一つ形にしていければと考えています。

数字で見るおおぶ

人口

市民課  
☎(45)6218

	令和4年6月末	前月比	前年比
総人口	92,849	-72	-49
男	47,299	-53	-113
女	45,550	-19	+64
世帯数	40,174	-76	+280

交通事故件数など

危機管理課  
☎(45)6320

	令和4年1~6月	前年同期比
発件数	91	-29
重軽傷者	101	-28
死者	0	±0

火災・救急・救助件数

消防本部消防署  
☎(47)2136

	令和4年6月	前年同期比
火災	2	±0
救急	349	+56
救助	5	-1
その他	105	+18
熱中症	18	+12

犯罪件数

危機管理課  
☎(45)6320

	令和4年1~6月	前年同期比
刑法犯総件数	157	+7
侵入盗	10	-3
自動車盗	7	+4
車上・部品ねらい	9	+3